

令和4年度

# 適性検査 I

9 : 00 ~ 9 : 45

## 注 意

- 1 問題は1ページから18ページにわたって印刷してあります。ページの<sup>ぬ</sup>抜け、<sup>ふ</sup>白紙、印刷の<sup>ふ</sup>重なりや<sup>ふ</sup>不鮮明な部分などが<sup>かくにん</sup>ないかを確認してください。あった場合は手を<sup>あ</sup>げて<sup>かんとく</sup>監督の先生の指示にしたがってください。
- 2 解答用紙は二枚<sup>まい</sup>あります。受検番号と氏名をそれぞれの決められた場所に記入してください。
- 3 声を出して読むではいけません。
- 4 答えはすべて解答用紙に記入し、<sup>まい</sup>解答用紙を二枚とも提出してください。
- 5 字ははっきりと書き、答えを直すときは、きれいに消してから新しい答えを書いてください。
- 6 文章で答えるときは、漢字を適切に使い、<sup>ていねい</sup>丁寧に書いてください。

横浜市立南高等学校附属中学校

横浜市立横浜サイエンスフロンティア高等学校附属中学校

みなさんとりかさんは、調べ学習で横浜について書かれたある本を見つけました。次の【文章】やあとの【会話】を読み、問題に答えなさい。

【文章】

省略

省略

省略

省略

省略

このページに問題は印刷されていません。

## 【会話1】

りかさん：横浜は、今も発展し続けている都市であることが分かる文章でした。  
ところで、横浜はいつから発展したのでしょうか。

みなみさん：歴史の授業で、ペリーが来航したことをきっかけにして、1858年に結ばれた日米修好通商条約によって、横浜が開港したと学習しましたね。では、日米修好通商条約をもっと詳しく見てみましょう。

### 【資料1】日米修好通商条約の一部

#### 第3条

下田・箱館はこだてに加え、以下の港を開港する。

神奈川：1859年7月4日

長崎：同上

新潟：1860年1月1日

兵庫：1863年1月1日

りかさん：あれっ。横浜を開港するとは書かれていません。

みなみさん：そうなんです。この条約には神奈川を開港すると書いてありますが、実際に開港したのは横浜でした。当時、神奈川とは、東海道の宿場\*6である神奈川宿の周辺のことを意味していました。アメリカは神奈川宿を開港場にするように求めてきたのですが、江戸幕府は、開港場を神奈川宿ではなく、まだ小さな漁村だった横浜村にしたのです。

りかさん：そのようなことをしてアメリカと対立しなかったのですか。

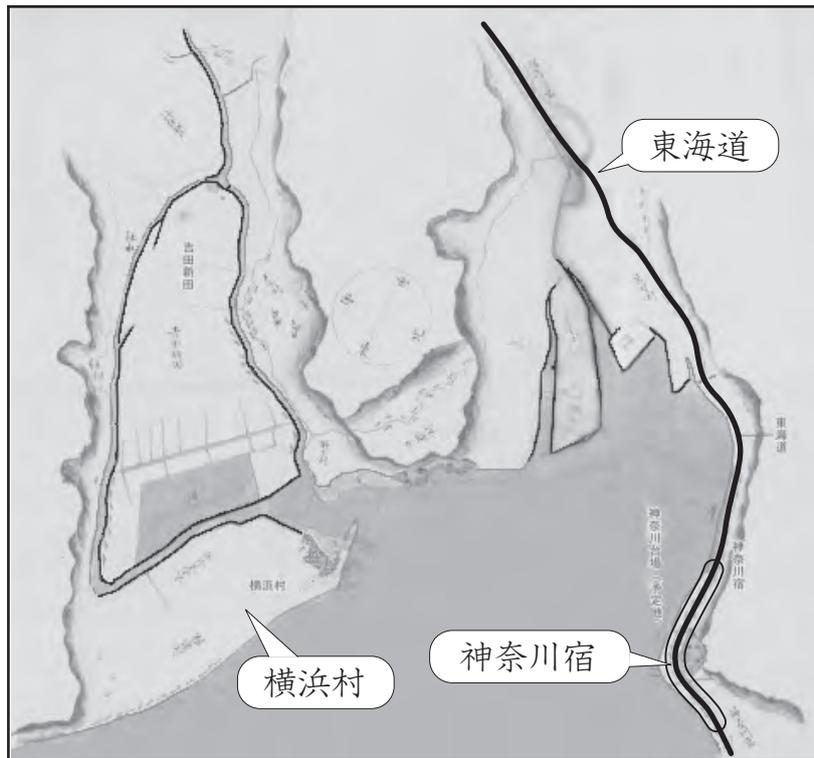
みなみさん：もちろん対立しました。しかし幕府は、横浜も神奈川の一部だから条約違反いはんではないという考えお とおを押し通して、結局開港場は横浜になりました。

りかさん：なぜ幕府はそこまでして、神奈川宿を開港場にしなかったのでしょうか。

みなみさん：それは、その当時の地図を見てみるとわかります。【資料2】は、1855年に描かれた神奈川宿と横浜村周辺の地図です。

※6 宿場…街道の拠点きよてん。旅行者の宿泊・休憩しゆくはく きゅうけいのための宿屋や茶屋があった。

【資料2】 1855年に描かれた地図



おかだ なおし よしごきまさき たけだ しゅういちろう  
(岡田直 吉崎雅規 武田周一郎「地図で楽しむ横浜の近代」  
をもとに作成)

みなみさん：この地図を見ると幕府が神奈川宿を開港場にしなかった理由がわかってきます。

りかさん：そういえば、ペリーが最初に浦賀<sup>うらが</sup>に来航したときに、  
「泰平<sup>たいへい</sup>の 眠り<sup>ねむ</sup>を覚ます 上喜撰<sup>じょうきせん</sup> たった四杯<sup>はい</sup>で 夜も眠れず」  
という歌がはやったというのを聞いたことがあります。たった4隻<sup>せき</sup>の  
蒸気船<sup>じょうき</sup>でペリーが来ただけで、幕府はとても混乱<sup>こんらん</sup>したという内容で  
した。その歌のことを思い出しました。

みなみさん：幕府が神奈川宿を開港場にしなかったのは（ 1 ）と考えたからなのです。

みなみさん：さらに幕府には開港場を神奈川宿ではなく横浜にしたかった理由があります。次の【資料3】の地図を見てください。この地図は、1868年に作られた地図なので、日米修好通商条約から10年後の横浜を描いています。何かに似ていませんか。

りかささん：陸地と川で切り離されているので、まるで長崎の出島みたいに見えますね。

みなみさん：そうなのです。幕府が横浜を開港場にしたかったのは（ 2 ）と考えたからなのです。

### 【資料3】 1868年に発行された横浜の地図



（「<sup>はま</sup>横濱明細全図」をもとに作成）

りかささん：明治時代の最初の横浜が【資料3】のような形をしていたのには驚きました。ところで、①この地図の出島のような部分は現在の地図に当てはめるとどこになるのでしょうか。今もその名残があるのでしょ  
うか。なんだかとても気になります。

みなみさん：「<sup>かんない</sup>関内」という地名を知っていますか。当時の「関内」には、外国人が住む開港場との間に置かれた関所があったので、開港場を「関内」、開港場の外を「<sup>よ</sup>関外」と呼んでいました。その名残が今も地名として残っています。また、横浜を取り囲むようにつくられた運河は、現在も川として残っているところもありますが、<sup>う</sup>埋められて高速道路になっている部分もあります。このようなことをヒントに探してみるといいかもしれませんね。

問題1 【会話1】中の( 1 )と( 2 )にあてはまることばとして、最も適切なものを、次のア～カからそれぞれ一つずつ選び、記号を書きなさい。

- ア 周りを海や川に囲まれた地形のため、外国から入って来る人やものの監視かんしがしやすい
- イ オランダとだけ貿易するため、キリスト教が国内に広がるのを防ぐことができる
- ウ 川に囲まれている場所だったため、外国の船が攻せめてきたときに守るのが難むずかしい
- エ 入り江が多い地形のため、外国から入ってくるものを船に乗せて運びやすい
- オ 東海道の宿場だったため、日本人と外国人とのかかわりが増え、大きな混こんらん乱が予想される
- カ 神奈川の海岸沿そいは、たくさんの海産物がとれたため、漁民が開港に反対する

問題2 【会話1】中の①\_\_\_\_\_線について、次の【地図1】(【資料3】と同じ地図)の太線で囲った地域ちいきは、現在の地図に当てはめると、どの地域になるか。解答用紙の地図に当てはまる地域を線で囲いなさい。ただし、次の【地図1】と解答用紙の現在の地図が表している方位は同じとは限らない。

【地図1】



## 【会話2】

りかさん：【文章】に書いてあった「みなとみらい地区」は、私も家族と一緒に買い物に行ったことがあります。ランドマークタワーで買い物ができたり、臨港パークの芝生で遊んだりしました。その「みなとみらい地区」がしっかりと考えられた計画に基づいてつくられたとは知りませんでした。

みなみさん：実は、「みなとみらい地区」には、目に見えないところにも工夫が隠されているのですよ。

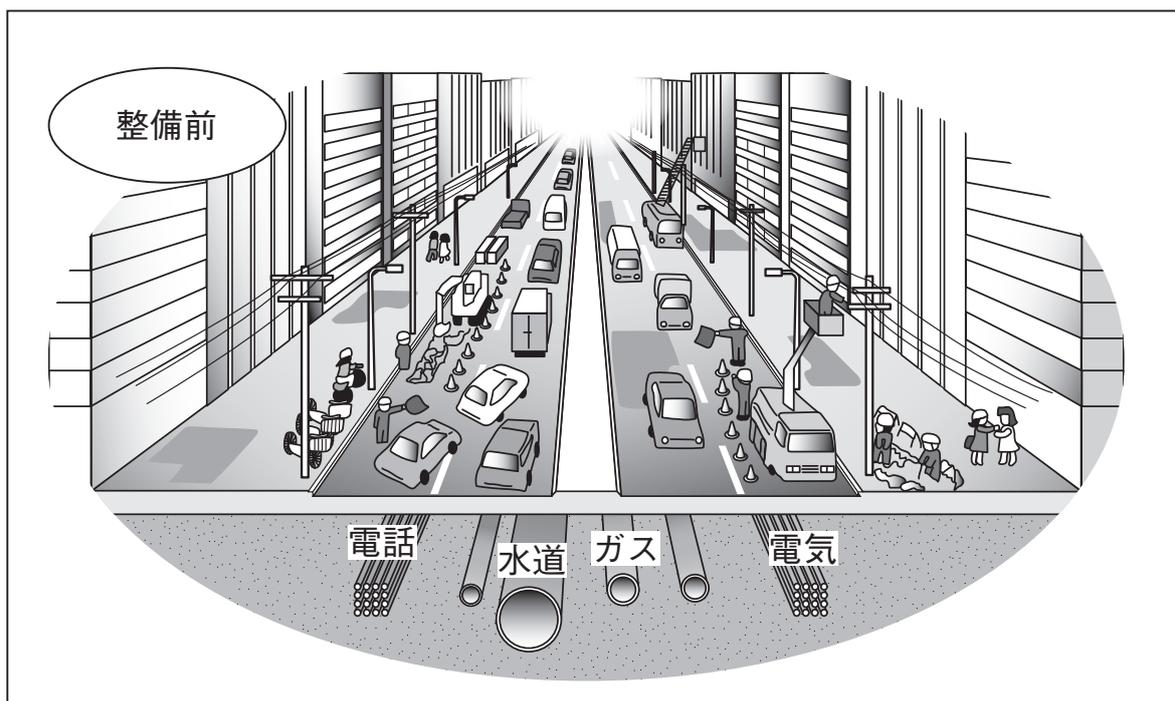
りかさん：それはいったいどのような工夫なのですか。

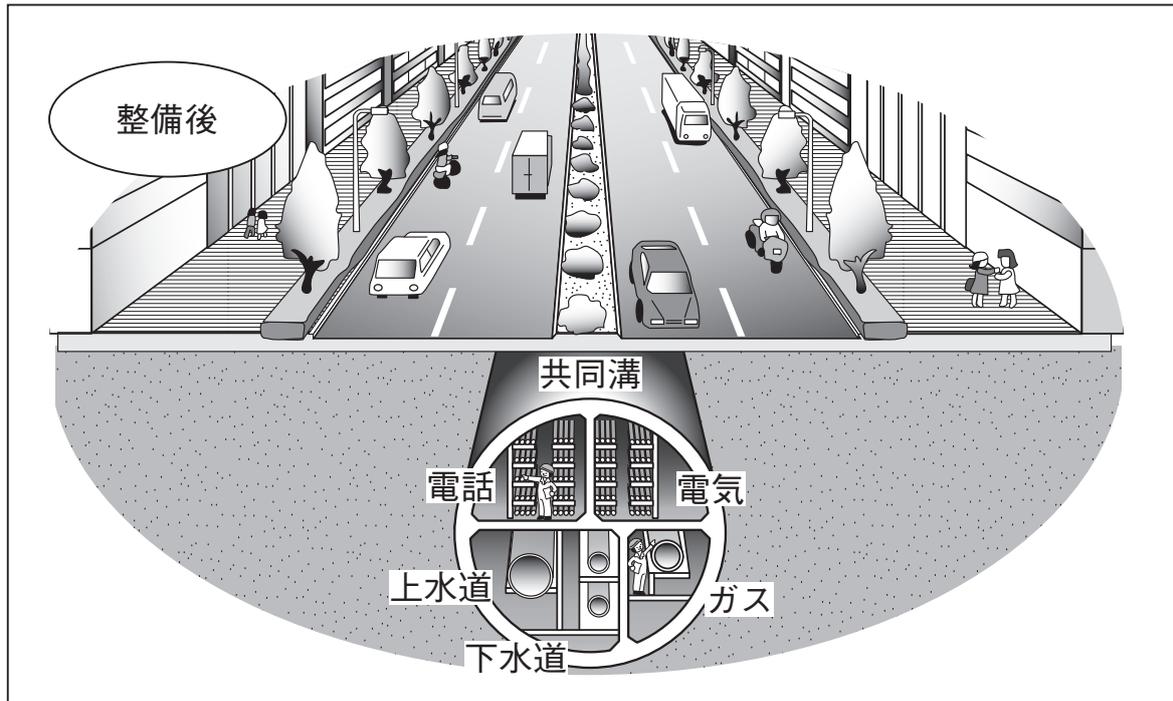
みなみさん：「共同溝」という言葉を聞いたことはありますか。「共同溝」とは、電話、電気、ガス、上下水道などの管や線を道路の下にまとめて収容するためにつくられたトンネルのことです。その「共同溝」が「みなとみらい地区」には張り巡らされているのです。

りかさん：ちょっとイメージができませんので、教室にあるタブレット端末を使ってインターネットで調べてみます。

りかさん：とあるホームページを調べたところ、イラストが載っていました。なるほど、これが「共同溝」なのですね。

### 【資料4】りかさんがみつけた「共同溝」のイラスト





(国土交通省関東地方整備局横浜国道事務所ホームページをもとに作成)

みなみさん：【資料4】を見て、共同溝にするとどのような利点があると考えられますか。

りかさん：【資料4】からは、( 3 )ということが利点として考えられると思います。

みなみさん：それ以外にも、地震などの災害にも強いという利点があります。

りかさん：「みなとみらい地区」は、地面の下という目に見えないところにも工夫がされているのですね。

問題3 【会話2】中の( 3 )にあてはまるものとして、最も適切なものを、次のア～エから一つ選び、記号を書きなさい。

- ア 整備後は水道水がきれいになって環境にやさしくなる
- イ どのような町にでもすぐに整備することができる
- ウ 整備後は水を貯められるので、大雨の時に洪水を防げる
- エ 整備後は道路を掘りおこして工事する必要がなくなる

### 【会話3】

りかさん：<sup>わたし</sup>私は、以前からベイブリッジが大好きだったのですが、【文章】を読んで、はじめて「六大事業」の一つとしてベイブリッジが建設されたことを知りました。

みなみさん：なぜベイブリッジが好きなのですか。

りかさん：あのアルファベットのHに見えるかたちがとても気に入っているからです。私は、いろいろな場所から撮<sup>と</sup>ったベイブリッジの写真を持っているので、見てください。

### 【資料5】りかさんがいろいろな場所から撮ったベイブリッジの写真

1



2



3



4



みなみさん：どの写真もとてもよく撮れていますね。ベイブリッジは、見る角度によってずいぶん違<sup>ちが</sup>うように見えるのですね。

りかさん：はい。それがベイブリッジの魅<sup>みりよく</sup>力だと思ひます。

問題4 【資料5】中の1～4の写真は、次の【地図2】中のA～Fのそれぞれの場所で撮ったものですか。写真と場所の組み合わせとして、最も適切なものを、あとのア～クから一つ選び、記号を書きなさい。

【地図2】



(国土地理院 地理院地図をもとに作成)

- |   |     |     |     |     |
|---|-----|-----|-----|-----|
| ア | 1とB | 2とA | 3とF | 4とC |
| イ | 1とB | 2とF | 3とA | 4とC |
| ウ | 1とB | 2とA | 3とF | 4とE |
| エ | 1とB | 2とF | 3とA | 4とE |
| オ | 1とD | 2とA | 3とF | 4とC |
| カ | 1とD | 2とF | 3とA | 4とC |
| キ | 1とD | 2とA | 3とF | 4とE |
| ク | 1とD | 2とF | 3とA | 4とE |

#### 【会話4】

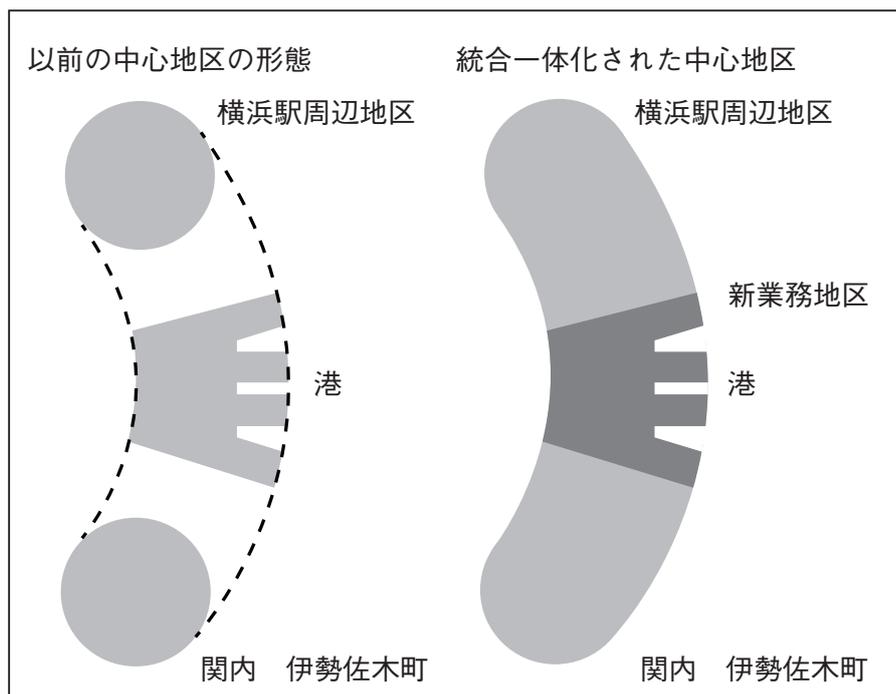
りかさん：<sup>わたし</sup>私の友だちに、センター南駅の近くに住んでいる人がいます。その人の家に遊びに行ったときに市営地下鉄ブルーラインに乗りました。このことも【文章】に書いてあった「六大事業」に関わりがあることに気がつきました。

みなみさん：そうですね。そう考えると「六大事業」は、いろいろなところで私たちの生活と関わっていますね。

「六大事業」を調べていたら、【資料6】を見つけました。この資料は、「六大事業」の中の（ 4 ）について、イメージ図を使って説明したものです。

りかさん：確かに現在は、このイメージ図のように開発が進んでいますね。「六大事業」は、今も続いているのですね。

#### 【資料6】 みなみさんが見つけたイメージ図



(横浜市教育委員会編「Yokohama Express 第5版」をもとに作成)

問題5 【会話4】中の（ 4 ）にあてはまる言葉を、【文章】の中から26字で見つけ、その最初の3字と最後の3字を書きなさい。

問題6 次の写真①、②の成り立ちや特徴を、【文章】をもとに、それぞれ横浜のまちづくりの「基本的な戦略」と関連させて、あとの【条件】にしたがって説明しなさい。

写真①

ドックヤードガーデン



写真②

桜木町から石川町にかけての高速道路



【条件】

- ・1枚の写真につき【語群】からキーワードを2つずつ文中に使うこと。  
ただし一度使ったキーワードは他の写真で使えないこととする。
- ・それぞれ125字以上150字以内で書くこと。
- ・段落はつくらずに、1行目、1マス目から書くこと。

【語群】 キーワード

地下	石造り
歴史	規制

問題7 次の【資料7】は、りかさんが見つけた本の一部です。【文章】と【資料7】  
に共通する考え方を、あとの【条件】にしたがって書きなさい。

【資料7】

## 省略

【条件】

- ・ 30字以上40字以内で書くこと。
- ・ 段落だんらくはつくりずに、1行目、1マス目から書くこと。

省略

